

# 第24回日本作業療法教育学会 WEB版 抄録集

The 24rd Annual Meeting of Japanese Society of Occupational Therapy Education

テーマ：リフレクション  
～作業療法教育の中でどう学習者の内省を育てるか～

主催：日本作業療法教育学会

会期：2020年3月26日（木）～4月30日（木）

後援：昭和大学／日本リハビリテーション専門学校／  
一般社団法人東京都作業療法士会

日本作業療法教育学会

第24回となる、今回の日本作業療法教育学術集会のテーマは「リフレクション～作業療法教育の中でどう学習者の内省を育てるか～」としました。リフレクションという言葉は、まだ作業療法士などの専門職養成教育では十分に使われていません。「反映する」「反射する」「熟考する」「省察する」といった訳があります。

これは、教師教育学という学校教師の教育についての学問や、従来のパターンリズムな専門家への批判から、「反省的実践家」と言われる現場の不確実性に対応できる専門家についての実践知の追求の中で検討されてきました。

さて、今や時代は、昨年の臨床実習等の指定規則改正により、診療参加型実習の実施が提示され、作業療法教育は大きな舵きりを要求されています。医学教育で進められてきた診療参加型実習は、「単なる知識・技能の習得や診療の経験だけでなく、実際の対象者に対する診療業務を通じて、医療現場に立った時に必要とされる診断及び治療等に関する思考・対応力等を養う」とされます。この診療参加型実習を私たちの作業療法教育の中で発展させていくには、リフレクションを重視した現場教育・経験学習が重要になります。このテーマにある「学習者」とは、学生だけでなく教員、実習指導者も含みます。

参加者の皆様とともに、より実体のある教育活動を考える機会になることを願っています。

日本作業療法教育学会 会長：佐藤善久

(企画・運営：佐藤善久・小林幸治, 演題：酒井ひとみ, 会計・印刷：三橋幸聖,  
会場・事務：近野智子)

## 演題発表要項

以下の要領で、発表用資料の作成をお願いいたします。資料を提出して頂いたことで、第24回日本作業療法教育学会での演題発表を行ったものとします。また、すでにご提出頂いている抄録は、作業療法教育研究〇号〇巻に掲載されます。

1. Microsoft PowerPointを使用し、表紙を含めて5枚以内のスライドを作成して下さい。スライド5枚以内で、この研究のポイントが伝わるように工夫をお願いします。  
この方法は、例年本学会で実施している、フラッシュトークという、ポスター演題の前段としてアピールポイントを口述発表して頂く形式に準じています。短時間で演者の伝えたいことを示すのに有効な方法です。
2. スライドには、ノート表示でテキスト入力の部分に、解説を記載して下さい。
3. 動画は使用できません。
4. 最初のスライド(表紙)には、タイトル、演者および共同演者名、それから研究対象者への同意やCOIの有無について表示をお願いいたします。

## 質疑応答要領

発表に対する質疑応答は、以下の方法で行います。

1. ご提出頂いたスライドと抄録(すでに提出済み)を抄録集(PDF形式)として編集します。
2. 抄録集は参加費を支払ったWEB学術集会参加希望者にパスワードを掛けてメール配信します。
3. 演者の方には、質疑応答用のML(メーリングリスト)をお送りします。発表期間内に、定期的にメールをチェックして頂き、参加者からのご自身の演題への質疑や意見に返答をお願いいたします。
4. あらかじめ参加者には、節度のある建設的な質問や意見がルールであることを伝えますが、もしそれに逸脱していると思われる発言がありましたら、事務局までご連絡下さい。厳正な注意をさせていただきます。

今回の発表方法は簡潔な方法であり、演者の先生方が伝えたい内容を盛り込むことが難しいと思います。その点は、ご理解を頂きますよう、お願いいたします。その分を、作業療法教育研究に「研究と報告」や「短報・資料」として投稿して頂きますよう、お願い申し上げます。

## 発表者一覧

番号	筆頭演者	演題名	所属
1	吉川 ひろみ	代表的作業療法教科書最新版の動向	県立広島大学
2	柿崎 貴浩	臨床実習評価に基づいた臨床実習指導法に関するチェックリストの作成ーテキストマイニングからの項目抽出、コンセンサスメソッドによる項目の検討そしてリストの計量的な分析ー	専門学校北海道リハビリテーション大学校
3	澤田 有希	作業療法学科新入生の職業的アイデンティティに関する調査	帝京科学大学
4	鈴木 哲理	Word2Vecによる作業療法の定義の説明 ーニューラルネットワークを用いたテキスト解析ー	昭和大学 大学院
5	原 和子	振り返りシートから見る授業形態と学習効果の関係	岐阜保健大学短期大学部リハビリテーション学 科作業療法学専攻
6	丸山 祥	作業療法参加型の臨床実習におけるリフレクション・シート使用の 有用性と課題：臨床教育者の観点による質的研究	湘南慶育病院
7	角田 孝行	実習指導者によるルーブリック評価と主観的評価(NRS)の相関	広島都市学園大学
8	梅津 清司郎	マインドフルネス実践が作業療法学生のレジリエンスとストレス反 応に及ぼす効果について	YMCA米子医療福祉専門学校
9	吉田 和弘	“MTDLPを用いた生活機能演習の取り組みについて ー臨床教育者へのアンケートの分析ー”	福岡和白リハビリテーション学院
10	中田 孝	“MTDLPを用いた生活機能演習の取り組みについて ーテキストマイニングを用いたアンケート分析ー”	福岡保健学院 八千代リハビリテーション学院
11	赤堀 将孝	授業前後における作業療法士の役割の認識からみた教育効果の検討 ー対応分析を用いた学生個人の認識の比較ー	はくほう会医療専門学校赤穂校
12	柴田 美雅	“MTDLPを用いた臨床実習の促進に有効な学修コンテンツの検討 ～臨床実践と思考過程の教育分担の効果と課題～”	福岡保健学院 八千代リハビリテーション学院